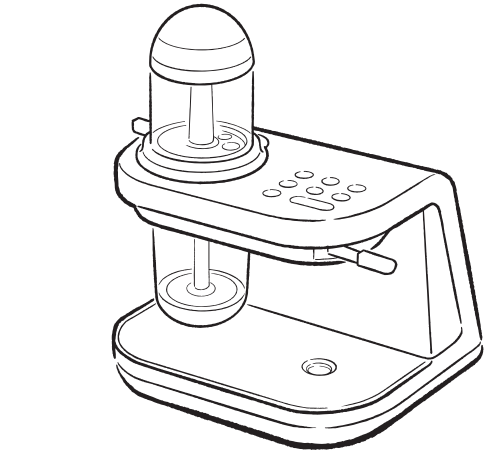


愛情点検 長年ご使用のコーヒーマーカーの点検を！		
	こんな症状はありませんか	●ご使用中、電源コード、差込プラグが異常に熱くなる。 ●電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。 ●いつもより異常に熱くなったり、こげくさいにおいがする。 ●上シリンダーや下シリンダー・本体から水漏れする。 ●その他の異常や故障がある。
		使用を中止し、故障や事故防止のため必ず販売店に点検をご相談ください。

点検、修理などを依頼されるときなどに記入しておくくと便利です。

ご購入年月日	ご購入店名	TEL	()
年 月 日			

タイガーコーヒーマーカー保証書		持込修理
この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの日から下記期間内に、取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、保証書の記載内容に基づき無料修理いたしますので、商品と本保証書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。		
★印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。		
型 名	ADS-A	
★お名前	様	
★お客様	様	
ご住所	〒	
電話番号		
★お買い上げ日	★取扱販売店名・住所・電話番号	
年 月 日		
保証期間(お買い上げ日より)		
本体 1年 (消耗品は除く)		
修理メモ		
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。		
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について、詳しくは「保証とサービスについて」をご覧ください。		
お客様の個人情報の利用目的	お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。	



家庭用 コーヒーマーカー

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

この製品は日本国内交流100V専用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。

This product uses only 100 V (volts), which is specifically designed for use in Japan. It cannot be used in other countries with different voltage, power frequency requirements, or receive after-sales service abroad.

本产品仅限于日本国内的 100V 交流电压下使用。不可在日本之外的国家的不同电压和电源频率下使用。在海外也不提供售后服务。

ご意見をお寄せください。
<https://www.tiger-corporation.com/>

取扱説明書

保証書つき

ADS-A型

も く じ

1 はじめに

- 2ー安全上のご注意
- 6ー各部のなまえと付属品
- 7ー各部のはずしかた・つけかた

2 使いかた

- 8ーはじめて使うとき・しばらく使わなかったとき
- 9ーコーヒーのいれかた

3 お手入れ

- 13ーお手入れのしかた
- 15ー本体内部の経路のお手入れのしかた

4 困ったときは

- 16ー故障かな?と思ったら
- 18ーエラー表示と対処方法

5 その他

- 19ー仕様
- 19ー消耗品・別売品のお買い求めについて
- 19ー保証とサービスについて
- 19ー連絡先

安全上のご注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。
※本体に貼付しているご注意に関するシールは、
はがさないでください。

- ◇ お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- ◇ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、以下の区分で説明しています。

警告

死亡や重傷を負うことが想定される内容です。

注意

傷害を負うことが想定される、または物的損害の発生が想定される内容です。

図記号の説明



してはいけない「禁止」内容です。



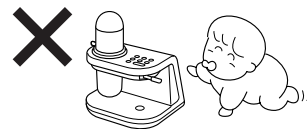
実行しなければならない「指示」内容です。

警告

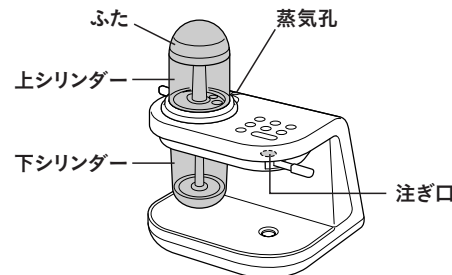
乳幼児には特に注意



子どもだけで使わせたり、乳幼児の手が届くところで使わない。
やけど・感電・けがのおそれ。



使用中や使用後しばらくは高温部(蒸気孔・ふた・上シリンダー・下シリンダー・注ぎ口など)にさわったり、顔などを近づけない。
やけどをするおそれ。
特に乳幼児には、さわらせないように注意する。



警告

改造はしない



修理技術者以外の人、分解したり、修理をしない。
感電・けがのおそれ。火災の原因。修理は、販売店または「連絡先→P.19」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトにご連絡ください。

警告

異常・故障時



異常・故障時は、すぐに差込プラグを抜いて、販売店または「連絡先→P.19」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトに点検・修理を依頼する。

そのまま使用すると、感電・けがのおそれ。火災の原因。

〈異常・故障例〉

- ご使用中、電源コード、差込プラグが異常に熱くなる。
- 電源コードを折り曲げると通電したり、しなかったりする。
- 上シリンダー・下シリンダーや本体から水漏れする。
- その他の異常や故障がある。

注意

使用中・使用後



倒したり落したりぶつけたり、強い衝撃を与えない。
本体・フィルター・ふた・上シリンダー・下シリンダーなどが破損してけがをするおそれ。故障の原因。



抽出中にふたなどをはずさない。
また、ロックバー・注出バーをさわらない。
やけどのおそれ。テーブルや敷物を汚す原因。



カップなどをのせたまま本体を動かさない。
けが・やけどのおそれ。



細挽き以下のコーヒー粉は使わない。
フィルターが目詰まりし、正常に動作が終了しないおそれ。



トレイ・トレイカバーをはずして使わない。
やけどのおそれ。テーブルや敷物を汚す原因。



抽出中に「ピー(連続)」「ピピピ」「ピピピ…(16回)」と音が鳴り、停止した場合は、本体が冷めるまで(約10分)さわらない。
蒸気やお湯が吹き出してやけどをするおそれ。



抽出後にマグカップなどを注ぎ口の下にセットしていない状態で注出バーを引かない。
やけどのおそれ。



ふた・上シリンダー・ジョイント・下シリンダーは確実につける。
持ち上げたときにはずれて、けが・やけどのおそれ。



続けて使用するとき、本体の熱が冷めるまで(約10分)待つ。
すぐに水を入れたり、動かしたりすると、蒸気が吹き出してやけどをするおそれ。



お手入れは本体が冷めてから(約10分)行う。
高温部(蒸気孔・ふた・上シリンダー・下シリンダー・注ぎ口など)にふれると、やけどのおそれ。

末長くご使用いただくためのご注意

- P.13「使うたびに洗うもの」にある部品は、使うたびにお手入れする。
においの原因。
- トレイ内にたまった水は、使うたびにすてる。
においの原因。テーブルや敷物を汚す原因。
- 食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使わない。(ふた・上シリンダー・下シリンダー・揚水パイプは除く)
変形・破損の原因。食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使える部品については、P.14「食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使用するとき(ふた・上シリンダー・下シリンダー・揚水パイプのみ)」の内容を守って使用する。
- 煮沸しない。(上シリンダーパッキン・ジョイントパッキン・揚水パイプパッキンは除く)
変形・破損の原因。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用した場合は、よりこまめにお手入れする。
本体内部にカルシウム分が付着し、抽出時間が長くなるおそれ。
また、付着したカルシウム分がはがれて本体内部のお湯や蒸気の出口をふさぐなど、故障の原因。
- 業務用として使わない。
故障の原因。

注意

使用する場所に注意



次のような場所では使わない。

- 不安定な場所
- 直射日光が長時間あたる場所
- カーペット・ビニール袋などの上
- 火気の近く
- 壁や家具の近く
- 室温の高い場所
- 水のかかりやすい場所
- 熱に弱いテーブルや敷物などの上
- IHクッキングヒーターの上
- 底部がぬれるような場所
- アルミシートや電気カーペットの上
- 屋外

感電・漏電・けがのおそれ。火災・ショート・発煙・発火・故障の原因。
本体の変形、またはテーブル・敷物・壁・家具の変色・変形の原因。

⚠ 注意

使用する場所に注意(続き)



必ず実施

キッチン用収納棚(スライド式テーブル)を使うときは、下記に注意する。

- 中に蒸気がこもらないようにする。
 - スライド式テーブルは、蒸気があたらないように引き出して使う。
 - 操作部に大量の蒸気があたらないようにする。
 - 置く場所の耐荷重を確認してから使う。
 - 差込プラグに蒸気があたらないようにする。
 - 置く場所の耐荷重を確認してから使う。
- 感電・けが・やけどのおそれ。
火災・発火・傷み・変色・変形・故障の原因。

各部についての注意事項

電源コード・差込プラグ

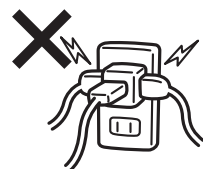
⚠ 警告



禁止

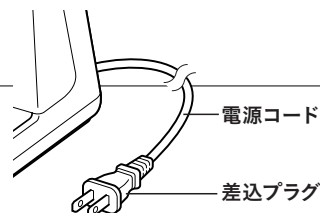
次のような使いかたをしない。

- 交流100V以外での使用。(日本国内100V専用)
- タコ足配線での使用。(定格15A以上のコンセントを単独で使う)
- 電源コードが破損したままや傷つくような使用。(加工する・無理に曲げる・高温部に近づく・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものをのせる・机の端にぶらさげる・挟み込むなど)



- 差込プラグにほこりが付着したり、傷んだままでの使用。
- 差込プラグを根元まで確実に差し込んでいなかったり、コンセントの差し込みがゆるいままでの使用。
- ぬれた手で差込プラグの抜き差し。
- 水につけたり、水をかけたり、ぬれたままでの使用。
- 抽出中に差込プラグを抜く。

感電・漏電・けがのおそれ。火災・ショート・発煙・発火・故障の原因。
破損した場合は、販売店または「連絡先→P.19」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、修理受付サイトまで修理をご依頼ください。



⚠ 注意



必ず実施



プラグを抜く

- 使用時以外やお手入れする前は、差込プラグをコンセントから抜く。
- 必ず差込プラグを持って引き抜く。

けが・やけどのおそれ。
感電・ショート・発火・漏電火災の原因。
壁・家具などの損傷の原因。

本体

⚠ 警告



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない。

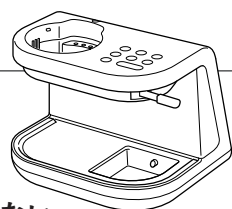
- 丸洗いしない。
 - 本体内部に水を入れない。
- 本体内部に水が入り、感電のおそれ。
ショート・故障・発火の原因。

⚠ 注意



禁止

本体にもたれかかったり体重をのせない。
前側に重心がかかると変形・破損・故障の原因。
また、本体が倒れてけがのおそれ。



ふた・上シリンダー・ジョイント

⚠ 注意



禁止

上シリンダーに水が入っていない状態で抽出を開始しない。
火災・故障の原因。



禁止

抽出中は、上シリンダー・ふたをはずさない。
やけどのおそれ。水漏れ・故障の原因。



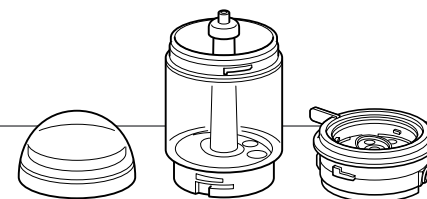
禁止

上シリンダーに付属している底パッキン大・底パッキン小を無理に引っ張らない。→P.14
故障の原因。



禁止

ジョイントに付属しているパッキン小(8カ所)を無理に引っ張らない。→P.14
故障の原因。



ふた 上シリンダー ジョイント



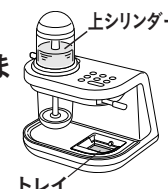
必ず実施

抽出後に上シリンダーをはずすときは、冷めてから(約10分)ははずす。
やけどのおそれ。

末長くご使用いただくためのご注意

- 最小使用水量(1カップ目盛)未満の水量で使わない。また、最大使用水量(2カップ目盛)を超える量の水を入れない。

- 上シリンダー・トレイに水やコーヒーが入ったまま放置しない。
故障や変色・におい・腐敗の原因。



- 上シリンダーに水以外のものを入れて抽出を開始しない。
故障の原因。

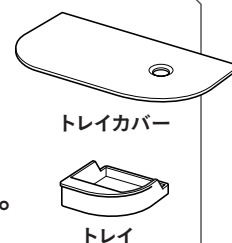
トレイ・トレイカバー

⚠ 注意



禁止

トレイ・トレイカバーをはずして使わない。
やけどのおそれ。
テーブル・敷物を汚す原因。



下シリンダー

⚠ 注意



禁止

下シリンダーをはずして抽出しない。
お湯の飛び散り・やけどのおそれ。



必ず実施

抽出後に下シリンダーをはずすときは、冷めてから(約10分)ははずす。
やけどのおそれ。



フィルター

フィルターパッキン

⚠ 注意



禁止

フィルターパッキンを無理に引っ張らない。→P.14
故障の原因。



パッキン

上シリンダーパッキン 揚水パイプパッキン

⚠ 注意



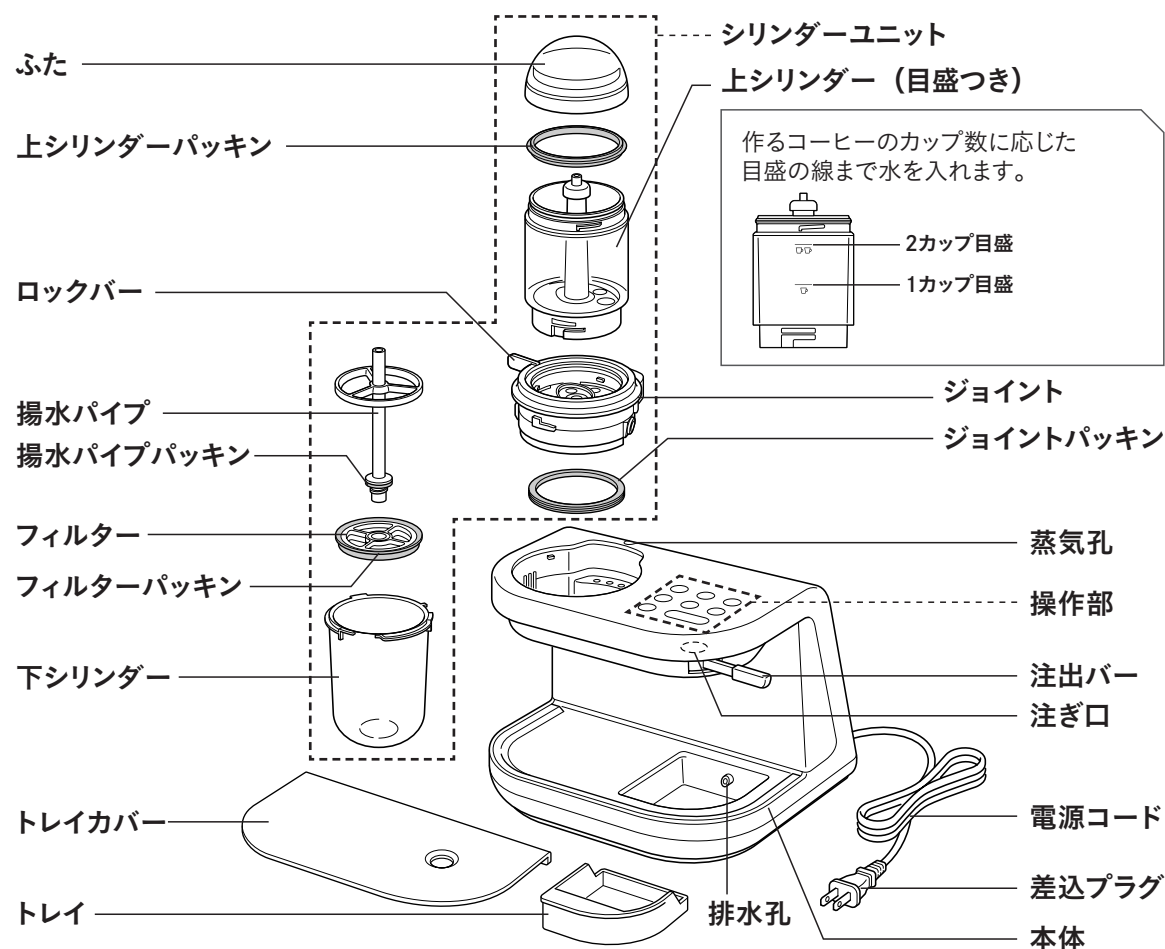
必ず実施

上シリンダーパッキン・ジョイントパッキン・揚水パイプパッキンは必ずセットして使用する。
やけどのおそれ。
水漏れ・蒸気もれ・動作不良・故障の原因。



各部のなまえと付属品

箱を開けたら、
まず確認してください。



操作部

風味選択キー

[Acidic]（酸味）～
[Bitter]（苦味）の
3段階

Acidic

Bitter

Light

Strong

Dual Temp

Start | Stop

濃さ選択キー

[Light]（ライト）～
[Strong]（ストロング）の
3段階

[Dual Temp]キー

高温から低温に切り替える特殊ないかたでコーヒーを抽出します。
また、約3秒以上長押しすると、メニュー選択時の操作音を消すことが
できます。
もう一度3秒以上長押しすると、操作音が鳴る設定に戻ります。

[Start|Stop]キー

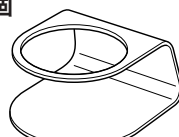
コーヒーの抽出をスタート・
ストップします。

付属品の確認

計量スプーン…1個
すり切り1杯 約10g

パイプ洗浄用ブラシ…1個

シリンダースタンド…1個

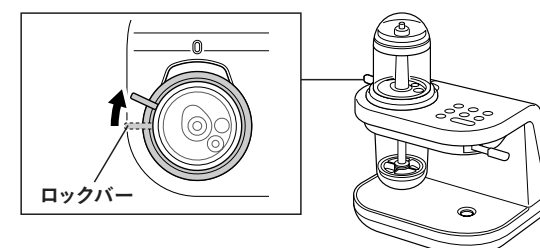


各部のはずしかた・つけかた

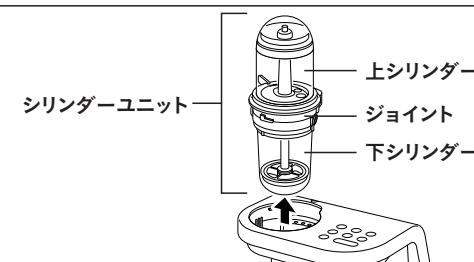
シリンダーユニットの はずしかた・つけかた

〈はずしかた〉

- 1 ロックバーを
矢印の向きにまわす。

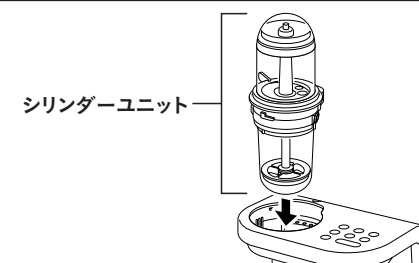


- 2 シリンダーユニットをはずす。

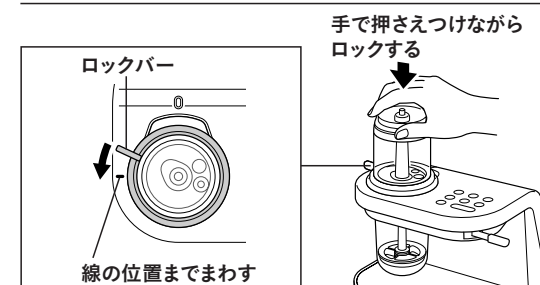


〈つけたかた〉

- 1 シリンダーユニットを
本体にセットする。



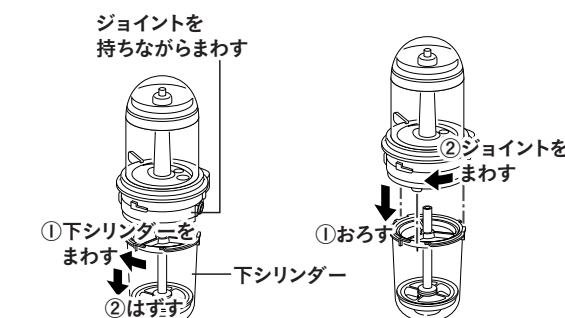
- 2 ロックバーを矢印の向きに
まわしてロックする。



下シリンダーのはずしかた・つけかた

〈はずしかた〉

〈つけたかた〉



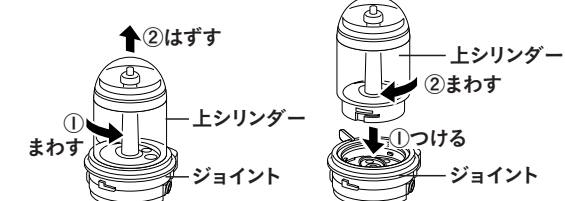
△ご注意

- 必ずジョイントを持ってまわす。
部品が落下し、破損の原因になります。

上シリンダーのはずしかた・つけかた

〈はずしかた〉

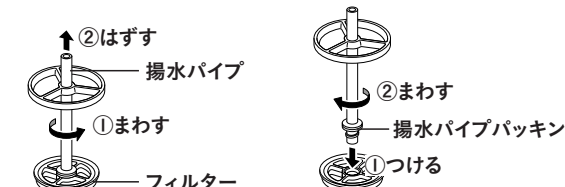
〈つけたかた〉



揚水パイプのはずしかた・つけかた

〈はずしかた〉

〈つけたかた〉



はじめに

はじめて使うとき・しばらく使わなかったとき

1 本体以外の部品を水洗いする。



2 本体内部の経路をお湯ですすぐ。→P.15

◇クエン酸を使って洗浄することもできます。(本体内部の経路のミネラル成分を取り除く→P.15)

△ご注意

- 上シリンダー以外に水を入れない。
- 熱に弱い素材のマグカップなどは使用しない(耐熱温度120度以上のもの)。変形のおそれがあります。
- トレイ・トレイカバーやマグカップなどは確実にセットする。お湯があふれて、やけどのおそれがあります。
- マグカップなどの形状や置く位置によっては、お湯が飛び散るおそれがあります。

コーヒーのいれかた

1 揚水パイプ・フィルターを下シリンダーにセットする。

△ご注意

- 揚水パイプに揚水パイプパッキンがついていることを確認する。

2 付属の計量スプーンでフィルターの上にコーヒー粉を入れる。

◇下シリンダーの底面は不安定なため、付属のシリンダースタンドにセットしてください。

《コーヒー粉を入れる目安》

- ◇コーヒー粉はお好みにより加減してください。
- ◇Dual Tempは240mLで抽出してください。
- ◇あふれるおそれがあるため、計量スプーンすり切り2杯以上は入れないでください。

抽出量	コーヒー粉 (計量スプーンすり切り)	水目盛
240mL	2杯	
120mL	1杯	
120mL (アイス用)	2杯	

△ご注意

- 細挽き以下の粗さのコーヒー粉は使わない。中細挽き以上の粗さのコーヒー粉を使う。フィルターが目詰まりし、正常に動作が終了しないおそれがあります。
- 揚水パイプの中やフィルターの下にコーヒー粉が落ちないようにする。故障や水漏れの原因になります。



3 下シリンダーにジョイントをつける。

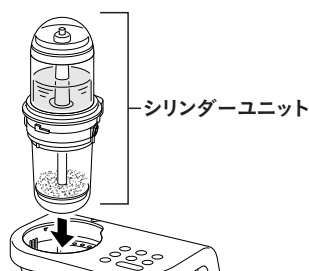
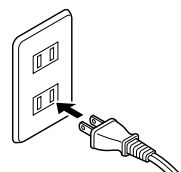
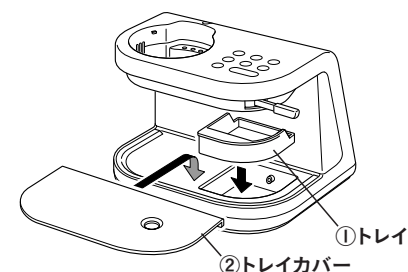
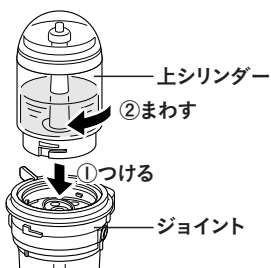
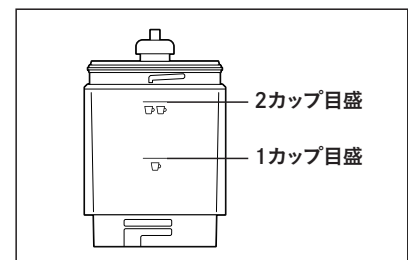
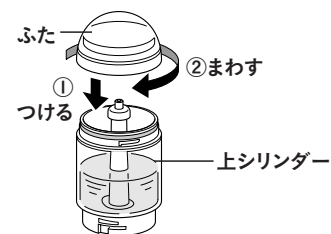
◇ジョイント裏の3カ所の突起と下シリンダーの3カ所の●印の位置を合わせてつけてください。



△ご注意

- ジョイントパッキンがついていることを確認する。やけどのおそれがあります。

コーヒーのいれかた



4 上シリンダーに水を入れ、ふたをしめる。

◇作るコーヒーの分量に応じた目盛まで水を入れます。→P.9

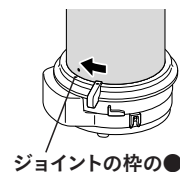
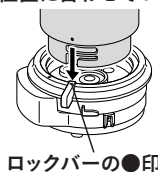
△ご注意

- 2カップ目盛を超えて、水を入れない。コーヒーがあふれるおそれがあります。
- 1カップ目盛以上の水を入れる。少なすぎるとコーヒーが上シリンダーに上らず抽出が終了します。
- 上シリンダーには、水を入れる。お湯を入れて抽出すると、故障の原因になります。
- 上シリンダーパッキンがついていることを確認する。やけどのおそれがあります。

5 ジョイントに上シリンダーをつける。

①上シリンダーの●印を、ロックバーの●印の位置に合わせてつける

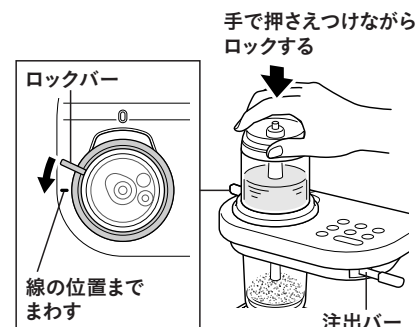
②ジョイントの枠の●印の位置をこえるまでまわす



6 トレイ・トレイカバーを本体にセットする。

7 差込プラグをコンセントに差し込む。

8 シリンダーユニットを本体にセットする。

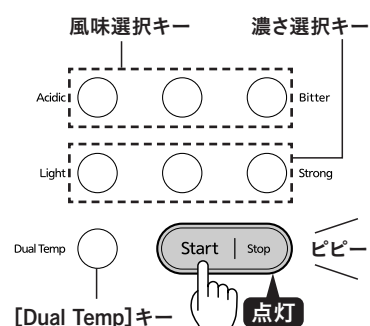


9 ロックバーを矢印の向きにまわしてロックする。

- ◇上シリンダーのふたを手で押さえつけながらロックバーをまわしてロックしてください。
- ◇[Start|Stop]キーが点滅し、約3秒後にメニューの選択ができるようになります。
- ◇ロックバーをまわしてロックしないと、メニューの選択はできません。

△ご注意

- ロックするときに注出バーを手前に引かないように注意する。注ぎ口から水が出て、テーブル・敷物がぬれる原因になります。
- 上シリンダーが正しくセットされていることを確認する。正しくセットされていないと、ロックバーをロックした際に水漏れすることがあります。



10 風味選択キー・濃さ選択キーで風味と濃さを選び[Start|Stop]キーを押す。または[Dual Temp]キーを押して[Start|Stop]キーを押す。

- ◇選択したキーが点灯します。
- ◇メニューを選択中は[Start|Stop]キーが点滅します。[Start|Stop]キーを押して、抽出がはじまると「ビビー」と鳴って[Start|Stop]キーが点灯します。

◇調整メニュー（風味3段階×濃さ3段階で9通り）+おすすめメニュー 1通り、計10通りの調整が可能です。

調整メニュー

●風味選択キー

風味を[Acidic]（酸味）～[Bitter]（苦味）の3段階から選択できます。

●濃さ選択キー

濃さを[Light]（ライト）～[Strong]（ストロング）の3段階から選択できます。

おすすめメニュー

●[Dual Temp]キー

Dual Temp Brewing Method（二段階温度抽出法）により、高温で抽出をはじめ、途中で低温に切り替えて抽出します。雑味をおさえ、より豆本来の味を楽しんでいただける抽出法です。

《できあがりの温度について》

途中で低温に切り替えて抽出を行うため、他のメニューよりできあがりのコーヒーの温度が低くなる可能性があります。

《できあがり時間の目安》

約2分30秒～5分

※できあがり時間は、室温・水量・コーヒー粉の量などにより変わります。

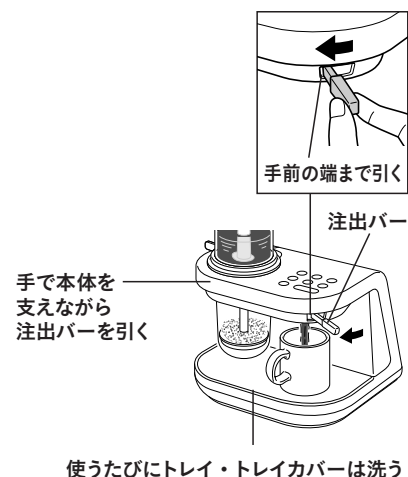
《無操作状態が続いたとき》

[Start|Stop]キーを押さないまま無操作状態が約1分続くと、すべてのLEDが消灯します。いずれかのキーを押すと、消灯前の状態に戻ります。

《抽出の途中で中止したいとき》

[Start|Stop]キーを押します。中止した場合、途中からの再開はできません。新しいコーヒー粉・水をセットして、はじめから抽出をやり直してください。

コーヒーのいれかた



《アイスコヒーを作るとき》

コーヒーを注いだ後、カップに氷を入れる。



- 11** 抽出が終わったら、マグカップなどを注ぎ口の下に置き、注出バーを引いてコーヒーを注ぐ。注出したい量までコーヒーが入ったら、注出バーを離し、マグカップなどを取り出す。

- ◇ 抽出が終わったら「ピーピーピー」と音が鳴り、[Start|Stop]キーが消灯します。
- ◇ 抽出後は、高温部が冷めてから(約10分)お手入れしてください。
- ◇ 使用後は、差込プラグをコンセントから抜いてください。
- ◇ 使用後は、排水トレイに水が残っていないか確認してください。

△ご注意

- 熱に弱い素材のマグカップなどは使用しない(耐熱温度120度以上のもの)。変形のおそれがあります。
- ガラスのコップは使用しない。(耐熱ガラスは除く)
- 上シリンダーにコーヒーが残った状態でシリンダーユニットをはずさない。やけどのおそれがあります。また、テーブルや敷物を汚す原因になります。

《熱めのコーヒーをお好みの方》

- ◇ あらかじめ熱湯などで温めておいたカップに注いでください。

《続けて作るとき》

- ◇ 高温部が冷めるまで(約10分)待ち、P.9からの手順で再度抽出します。

《抽出後、3秒ごとに「ビピ」と鳴り続けるとき》

- ◇ ミネラル成分除去のお知らせです。クエン酸を使って本体内部の経路のミネラル成分を取り除いてください。→P.15

お手入れのしかた

◇ 必ず差込プラグを抜き、冷めてからお手入れしてください。

準備する
用具・洗剤

やわらかいスポンジ

やわらかい布・やわらかいブラシ

家庭用の中性台所用合成洗剤
(食器用・調理器具用)

使えないもの

×

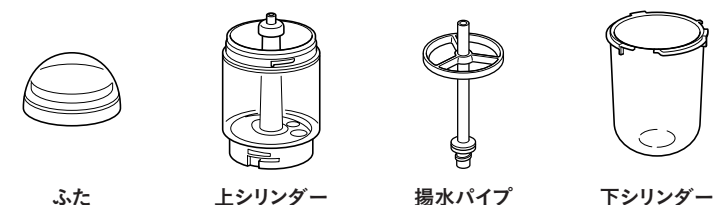
- ☐ ナイロンたわし・金属たわし・金属へらなど
- ☐ スポンジの研磨粒子部分
- ☐ メラミンスポンジ
- ☐ 中性以外の洗剤
- ☐ シンナー類・クレンザー・漂白剤
- ☐ 化学ぞうきん
- ☐ 熱湯(上シリンダーパッキン・ジョイントパッキン・揚水パイプパッキンの煮沸は除く)
- ☐ 食器洗い乾燥機・食器乾燥器(ふた・上シリンダー・下シリンダー・揚水パイプは除く)

使うたびに洗うもの

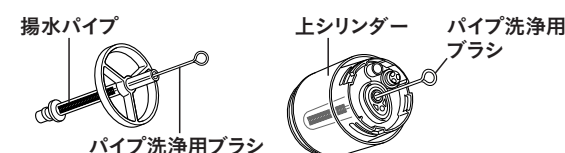
◇ パッキン類はご使用にともないコーヒーで着色されることがありますが、性能上問題ありません。



以下の部品は、食器洗い乾燥機や食器乾燥器が使用できます。



1. 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジや付属のパイプ洗浄用ブラシを使って洗い、水ですすぐ。各部のはずしかた→P.7



2. 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。

揚水パイプ・上シリンダーの筒部分は付属のパイプ洗浄用ブラシを使用して洗う

お手入れのしかた

食器洗い乾燥機や食器乾燥器などを使用するとき
(ふた・上シリンダー・下シリンダー・揚水パイプのみ)

お使いになる食器洗い乾燥機や食器乾燥器などの取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

△ご注意

- 必ず食器洗い乾燥機専用の洗剤を使用する。
- ヒーターや高温部の近くを避け、温度設定ができる機種は低温に設定する。
- 高温にふれると、白く変色するおそれがあります。

汚れるたびにお手入れする箇所

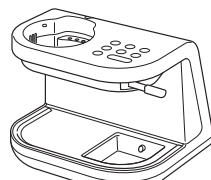
1. 洗剤をうすめた水またはぬるま湯に布をひたし、かたくしぼってふく。
(電源コード・差込プラグは乾いた布でふく。)
2. 乾いた布で洗剤分をふき取り、十分に乾燥させる。

△ご注意

- 本体を水につけたり、水をかけたりしない。



シリンダースタンド



本体

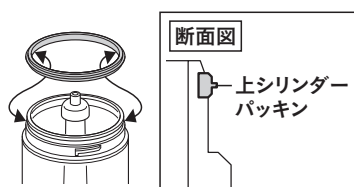
においがついたとき(上シリンダーパッキン・ジョイントパッキン・揚水パイプパッキン)

においが付着した場合は、パッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなります。
煮沸してもにおいが気になる場合は、別売のパッキンをお買い求めください。→P.19

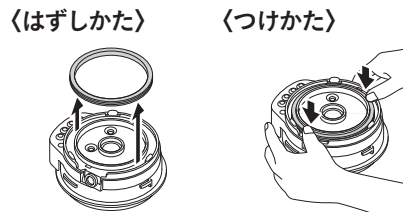
パッキンのはずしかた・つけかた

◇上シリンダーパッキン・ジョイントパッキン・揚水パイプパッキンは、はずしてお手入れできます。

上シリンダーパッキンのはずしかた・つけかた



ジョイントパッキンのはずしかた・つけかた

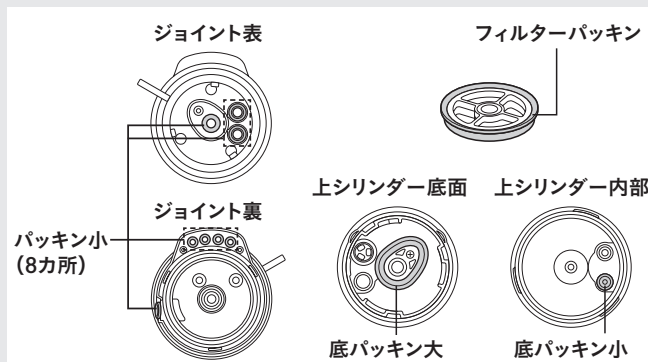


揚水パイプパッキンのはずしかた・つけかた



△ご注意

- パッキンは正しく取りつける。
- 底パッキン大・底パッキン小・パッキン小(8カ所)・フィルターパッキンは、はずさない。はずすと、再度取りつけられなくなります。
- 底パッキン大・底パッキン小・パッキン小(8カ所)・フィルターパッキンがはずれたときは、タイガーお客様ご相談窓口(→P.19)までお問合せください。



本体内部の経路のお手入れのしかた

こんなときは

- はじめて使うとき、しばらく使わなかったとき。
- 下シリンダーにお湯が注がれないとき。
- お湯がにおうとき。
- ミネラルウォーターやアルカリイオン水を使用している場合。
- 抽出後、3秒ごとに「ビビ」と鳴り続けるとき。
- 使用後、しばらく使わないとき。
- 抽出途中で動作を止めた、または止まったとき。

お手入れ方法

- 01 本体内部の経路をお湯ですすぐ
- 02 本体内部の経路のミネラル成分を取り除く
- 03 本体内部の経路の水を排水する

01 本体内部の経路をお湯ですすぐ

◇本体内部の経路にお湯を流して洗浄します。

- 1 上シリンダーをはずし、上シリンダーの2カップ目盛まで水を入れる。
- 2 コーヒー粉を入れずにシリンダーユニットを本体にセットし、[Dual Temp]キーを選択し、[Start|Stop]キーを押す。→P.9 ~ 12
- 3 抽出が終わったらマグカップなどを注ぎ口の下にセットし、注出バーを引いてお湯を注ぎ、マグカップなどのお湯をすてる。
◇上シリンダーにたまったお湯がなくなるまで注いでください。
- 4 ①～③を1 ~ 2回繰り返す。

02 本体内部の経路のミネラル成分を取り除く(クエン酸洗浄)

◇本体内部の経路をクエン酸水で満たしてミネラル成分を取り除いた後、すすぎを行います。

◇月1回を目安に洗浄することをおすすめします。

クエン酸洗浄の
説明動画はこちら



△ご注意

- クエン酸洗浄を開始すると、《すすぎ工程》が完了するまで他の操作ができなくなります。

- 1 上シリンダーをはずす。
- 2 上シリンダーにクエン酸約10g(大さじ1杯)を入れ、上シリンダーの2カップ目盛まで水を入れてクエン酸が溶けるまでまぜ、ふたをする。
- 3 トレイ・トレイカバーをセットする。
- 4 差込プラグをコンセントに差し込む。
- 5 シリンダーユニットを本体にセットし、ロックする。
(下シリンダーに、フィルター・揚水パイプ・コーヒー粉はセットしない)

《クエン酸洗浄工程》目安時間：約12分30秒

- 6 ①の四角内の2つのキーを同時に2秒以上長押しし、[Start|Stop]キーを押す。
◇クエン酸洗浄を開始すると、《すすぎ工程》が完了するまで他のメニューは使用できません。
- 7 クエン酸洗浄が完了すると、風味・濃さ選択キーがすべて点灯し、[Start|Stop]キーが消灯する。
◇3秒ごとに「ビビ」と鳴り続けます。

お手入れのしかた

02 本体内部の経路のミネラル成分を取り除く（クエン酸洗浄）（続き）

《水入れ替え》

8

シリンダーユニットを本体からはずし、下シリンダーと上シリンダーに残ったクエン酸水ですてる。

9

上シリンダーをすすいで、上シリンダーの2カップ目盛まで水を入れる。

10

シリンダーユニットを本体にセットし、ロックする。
(下シリンダーに、フィルター・揚水パイプ・コーヒー粉はセットしない)

点灯

点滅

Acidic

Light

Dual Temp

Start

Stop

Bitter

Strong

《すすぎ工程》目安時間：約2分30秒

11

[Start|Stop] キーを押すと、すすぎがはじまる。

左から順番に点灯

Acidic

Light

Dual Temp

Start

Stop

Bitter

Strong

点灯

12

「ピーピーピー」と鳴って、すすぎが完了する。

13

下シリンダーにたまったお湯ですてる。
◇クエン酸水のおいが気になる方、9で上シリンダーに水を入れ忘れた場合は「01 本体内部の経路をお湯ですすぐ」を行ってください。

クエン酸のお買い求めについて

お買い上げの販売店、または、「連絡先→P.19」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。

品名

電気ポット内容器洗浄用クエン酸
(約30g×4包入り)

※弊社のクエン酸は、食品添加物として使用されており、食品衛生上無害です。

03 本体内部の経路の水を排水する

◇本体内部の経路に残った水を、下シリンダーに排水します。

- 1

上シリンダー、下シリンダーはすすいで水気をきる。
◇コーヒーや水が残っていると本体内部に流入します。
- 2

水・クエン酸を入れずに、「02 本体内部の経路のミネラル成分を取り除く」の③～⑥の手順を行う。
◇水を入れると、自動的にクエン酸洗浄の工程が開始されます。水を入れてしまったときは、「02 本体内部の経路のミネラル成分を取り除く」の⑦～⑪の手順を行ってください。クエン酸洗浄が開始されると、すすぎが完了するまで、他のメニューは使用できません。
- 3

「ピーピーピー」と鳴って、排水が完了する。
- 4

下シリンダーにたまった水ですてる。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、ご確認ください。

こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
●キーを押しても、反応しない。	→ 差込プラグをコンセントに、差し込んでいますか。	→ 差込プラグをコンセントに、差し込む。	→ 10
	→ ロックバーを正しい位置にまわしましたか。	→ ロックバーを線の位置までまわす。	→ 11
●ロックバーがまわらない。	→ シリンダーユニットは本体に正しくセットされていますか。	→ シリンダーユニットを本体に正しくセットする。シリンダーユニットを本体にセットしない状態ではロックバーは動かないようになっています。	→ 10

こんなときは	ここを確認してください	こう処置してください	参照ページ
●上シリンダーをセットすると、注ぎ口から水が出てくる。	→ 出てきた水にコーヒー粉がまざっていませんか。	→ 上シリンダーに水を入れ、マグカップなどを注ぎ口の下にセットして抽出バーを引いて注ぎ、マグカップなどの水ですてる。これを数回繰り返す。それでも注ぎ口から水が出てくる場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様相談窓口、修理受付サイトに修理を依頼してください。	→ 9~12 19
●お湯が下シリンダーに注がれない。	→ 上シリンダーに水が入っていますか。 → 上シリンダーが正しくセットされていますか。	→ 上シリンダーに水を入れる。 → 上シリンダーを正しくセットする。	→ 10 → 7
●コーヒーが上シリンダーに抽出されない。	→ 上シリンダーパッキンは正しくセットされていますか。 → ふたを閉めていますか。 → 細挽き以下のコーヒー粉を使っていますか。	→ 上シリンダーパッキンを正しくセットする。 → ふたを確実に閉める。 → 中細挽き以上の粗さのコーヒー粉を使う。	→ 14 → 10 → —
●トレイからお湯やコーヒーがあふれる。	→ トレイにお湯などが入ったままになっていませんか。 → マグカップなどを注ぎ口の下以外に置いていませんか。	→ トレイには何も入っていない状態で使う。 → マグカップなどを注ぎ口の下に置く。	→ — → 12
●上シリンダーや下シリンダーからコーヒーがあふれる。	→ 上シリンダーに水を入れすぎではありませんか。	→ 上シリンダーの2カップ目盛を超えて、水を入れない。	→ 10
●「ピピピ」または「ピーピーピー」と鳴って途中で抽出が止まる。	→ 上シリンダーに水を入れ忘れていませんか。 → 上シリンダーに水が残った状態で止まった場合は、高温部が冷めるまで(約10分)待ち、P.9からの手順で再度抽出する。	→ 上シリンダーに1カップ目盛以上の水を入れる。	→ 10 → 9~12
●できあがりのコーヒーの量が少ない。	→ 細挽き以下のコーヒー粉を使っていますか。	→ 中細挽き以上の粗さのコーヒー粉を使う。	→ —
●コーヒーがぬるい。	→ [DualTemp]キーは雑味をおさえるために、抽出する湯温が途中で低温に切り替わります。温めたマグカップなどを使用すると冷めにくくなります。		→ 11
●抽出後や、カップに注いだコーヒーに油のようなものが浮いている。	→ コーヒー豆の油分も多少抽出されます。故障ではありません。		→ —
●作動音や振動が大きい。	→ 本体内のポンプで水をくみあげる音です。故障ではありません。		→ —
●樹脂部品にキズ(欠け)のように見える箇所がある。	→ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。		→ —
●樹脂などのおいがする。	→ 使いはじめのうちは、樹脂などのおいがすることがありますが、ご使用とともに少なくなります。		→ —

故障かな?と思ったら

エラー表示と対処方法

ブザー音と表示	原因	こう処置してください	参照 ページ
●風味・濃さ選択キーが全点灯し、「ピピ」という音が3秒間隔で鳴り続ける	→	→	→ 15
●風味・濃さ選択キーが全点灯し、[Start Stop]キーが点滅している	→	→	→ 15
●抽出終了後、「ピピ」という音が3秒間隔で鳴り続ける	→	→	→ 15
●[Start Stop]以外のキーが同時に点灯し、「ピー」という音が鳴り続ける	→	→	→ 19
●風味選択キーが点滅し続け、「ピピピ・・・(16回)」と音が鳴る。	→	→	→ 19
●選択中のキーが点灯した状態で[Start Stop]キーを押しても「ピピピ」と音が鳴って動作が開始しない。	→	→	→ 9~12
●「ピピピ」と音が鳴ってすべてのキーが消灯し、動作が停止する。	→	→	→ —
●「ピピピ」と音が鳴って[Start Stop]キーが消灯し、動作が停止する。	→	→	→ 10
	→	→	→ 19

仕様

電源	消費電力 (W)	最大使用水量* (L)	外形寸法*(cm)			質量*(kg)	コードの長さ* (m)
			幅	奥行	高さ		
100V 50-60Hz	1225	0.29	31.3	23.9	36.6	5.0	1.4

*おおよその数値です。

消耗品・別売品のお買い求めについて

- ◇パッキン、ふた、上シリンダー、下シリンダー、揚水パイプ、フィルターは消耗品です。汚れやにおい・傷みがひどくなったときは、お買い上げの販売店、または「連絡先→下記」に記載のタイガーお客様ご相談窓口、消耗品・別売品のご購入サイトでお買い求めください。
- ◇熱や蒸気にふれる部品は、ご使用にともない傷んでくる場合があります。「連絡先→下記」に記載のタイガーお客様ご相談窓口までご相談ください。

保証とサービスについて

修理を依頼される前にまず「故障かな?と思ったら」→P.16～18をご覧ください。
それでも不具合の場合は、下記に基づき、お買い上げの販売店にご相談ください。

- 保証書の内容のご確認と保管のお願い**
保証書は、販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、「販売店印およびお買い上げ日」をご確認の上、内容をよくお読みになり、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。(消耗品は除きます。)**
保証書の記載内容に基づき修理いたします。くわしくは保証書をご覧ください。

- 修理を依頼されるとき**

保証期間内	……	おそれいりますが、製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。
保証期間を過ぎて いるとき	……	まず、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。ご相談の際、次のことをお知らせください。 ①製品名 ②品番(本体底面シールに表示) ③製品の状況(できるだけくわしく)

- 補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の保有期間は、製造打ち切り後10年です。**
- 修理料金とは**
修理料金とは、おもに技術料と部品代で構成されています。

技術料	……	不具合の原因を診断する作業、故障箇所を修復する作業(修理および部品交換・調整・修理後の点検など)の料金です。
部品代	……	製品の修復に使った部品の代金です。

- その他製品に関するお問合せ、ご質問がございましたら、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口(下記)までご相談ください。**
- 本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために、一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社

本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・修理のご相談 お客様ご相談窓口			
ナビダイヤル (全国共通番号)		0570-011101 ※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ TEL(06)6906-2121 ●受付時間 AM9:00～PM5:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除きます)	
消耗品・別売品のご購入サイト https://www.tiger-shop.jp/		修理に関するご案内・受付サイト https://www.tiger-forest.com/c/6PZ2	

ホームページアドレス <https://www.tiger-corporation.com/>
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。